

## 清掃業務に係る総合評価一般競争入札交渉順位決定基準

### 1. 趣旨・目的

この交渉順位決定基準は、佐賀県医療センター好生館清掃業務（以下「本業務」という。）を委託する者を選定するにあたり、入札参加者から提出された入札書、提案書及びプレゼンテーション審査並びに清掃実技審査の評価方法を定めるものである。

### 2. 審査手順

#### (1) 入札書類の受理

地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館財務課 契約係において、入札書類を受理する。

#### (2) 審査方法

##### I 一次審査

清掃業務委託候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）での評価の前に、入札書及び提案書【様式1】に基づく書面審査を行う。なお、下記の基準のいずれかに該当する入札参加者は失格とする。

① 入札価格が予定価格を超えた場合

② 入札公告に記載したいずれかの資格要件に該当しない場合

一次審査の点数が上位の5者を一次審査通過者とする。なお、5者目の書面審査評価点の者が複数である場合には、入札価格を比較し、価格が最も低い者を一次審査通過とする。また、予定価格の範囲内で入札を行った入札参加者が5者以下であった場合には、予定価格の範囲内である全参加者が一次審査を通過するものとする。

##### II 二次審査（一次審査通過者のみ）

提案書【様式2】、プレゼンテーション審査及び清掃実技審査により、適正・能力等について審査する。プレゼンテーション審査の時間は、説明時間10分、質疑応答10分の計20分とする。また、清掃実技審査については、実技を行う者は2名とし、審査時間は1名につき20分とする。なお、場合により清掃実技審査を中止することがある。

#### (3) 委託候補者の交渉順位の決定

選定委員会は、入札参加者から提出された提案書、入札書、プレゼンテーションおよび清掃実技審査により、適正・能力・経済性等について総合的に審査し、委託候補者の交渉順位を決定する。

### 3. 審査項目

#### (1) 入札書審査

経済性について審査する。

#### (2) 書面審査

入札参加企業の経営状況や業務実績、資格について審査する。

#### (3) プレゼンテーション審査

提出された提案書や本業務に対する適正・能力、取組姿勢・取組意欲、患者接遇等について審査する。

#### (4) 清掃実技審査

当館が委託する清掃業務を履行しうる業務遂行能力について審査する。

### 4. 交渉順位決定方法

#### (1) 審査基準

##### I 一次審査

評価項目		チェック項目	評価ポイント		配点
①入札書審査					
1	経済性	入札金額	予定価格の範囲内であることを確認する。		—

②書面審査（①入札書審査を通過した者）					
	1	経営状況	資本金、財務状況等	企業の規模、直近の事業年度の財務状況等を評価する。	90
	2	業務実績	直近5年間の業務受注実績	第一種感染症指定医療機関の受託実績を評価する。 新型コロナウイルス感染症病棟・エリアにおける清掃実績を評価する。	135
	3	環境整備関係資格	客観的な品質の保証	I S O規格や医療関連サービスマークの取得により、客観的な清掃業務の品質が保証されている。 清掃業として積極的な姿勢がうかがえる。	135

## II 二次審査

評価項目		チェック項目		評価ポイント	配点
①プレゼンテーション審査					
	1	業務履行体制	清掃業務の円滑な運用	病院清掃に関する基本方針や業務姿勢について策定されている。 標準作業書が策定されている。	135
				清掃の日時スケジュールが効率的である。 清掃等の年間清掃スケジュールが整備されている。	135
				受託責任者の経歴および資格等について。 配置予定者の資格等について。 連絡調整体制が確立している。	135
	2	クレーム対応	連絡体制	緊急事態やクレーム、臨時清掃などが発生した場合の連絡体制が確立している。 クレーム発生時におけるマニュアルや規程の整備がなされている。	135
	3	事故検査体制	清掃レベルの向上	清掃後の自己検査体制が確立している。 (自主検査基準が充実しているか。実施可能な内容であるか。)	135
	4	研修体制	研修制度等の設置	配置予定者に対する、年間研修スケジュールが充実しているか。 配置予定者に対し、各社の定める標準作業書に係る研修を実施している。 配置予定者に対し、過去1年間において、病院清掃に係る患者接遇の研修を実施した。 配置予定者に対し、過去1年間において、病院清掃に係る感染対策の研修を実施した。 配置予定者に対し、過去1年間において、病院清掃に係る医療安全の研修を実施した。 配置予定者に対し、過去1年間において、個人情報保護に係る研修を実施した。	135

	5	清掃ノウハウ	清掃業務のノウハウ等	ゾーニングについて、本清掃業務を受託した際の管理方法・履行方法が整備されている。 作業標準書の内容について（清掃方法、清掃器具および消耗品等について記載すること）	135
	6	その他	取組姿勢・取組意欲	提案内容が明確であり、適切な補足説明ができて いる。 本業務を受託したいという強い意気込みがみられ る。 患者や家族、職員に対するあいさつを大切にしてい る。 その他特筆すべき点がある。	135
②清掃実技審査					
	1	清掃道具		清掃道具、清掃用カートは整理整頓できているか。	24
	2	患者への対応・身だしなみ		患者に声をかけ、作業を行っているか。	24
				清潔感を与えるような服装や身だしなみである か。	24
	3	清掃方法		効率的に清掃できているか。	24
				床の清掃は動かせる物は動かして隅々まで清掃し ているか。	24
	4	感染対策		病室入退室および作業時の手指消毒を実施してい るか。	24
				個人防護具の使用法や使用後の処理方法が適切 か。	24
				針刺し予防や血液汚染物に対する対処が適切か。	24
	5	医療安全		作業時の周囲への注意ができていないか。	24
				機器・備品の移動時に周囲へ注意ができていないか。	24
③入札書審査					
	1	経済性		清掃業務の経済性を評価する。	270

## (2) 選定

プレゼンテーション審査、清掃技術審査および入札書審査の合計得点に、一次審査の評価点を加算した合計点数が最も高い者を第一交渉権者として選定する。なお、評価点算出の際は、端数処理（小数点以下切り捨て）をおこなう。審査員の構成および持ち点は、プレゼンテーション審査のみおこなう者（5名・190点）、プレゼンテーション審査と実技審査の両審査をおこなう者（4名・250点）である。ただし、やむを得ない事情により全参加者の審査ができなかった委員の持ち点はすべて無効とする。なお、合計点数が最も高い者が複数ある場合は、入札価格が最も低い者を第一交渉権者として選定する。